

町の鳥に制定された「ぶくろう」をバックに
“21世紀へのメッセージ”を伝える
鯉淵鉄平くん(西町)と吉竹奈々さん(栄町)



当別町 130年記念式典 (総合体育館・10月12日)

広
報

とらべつ

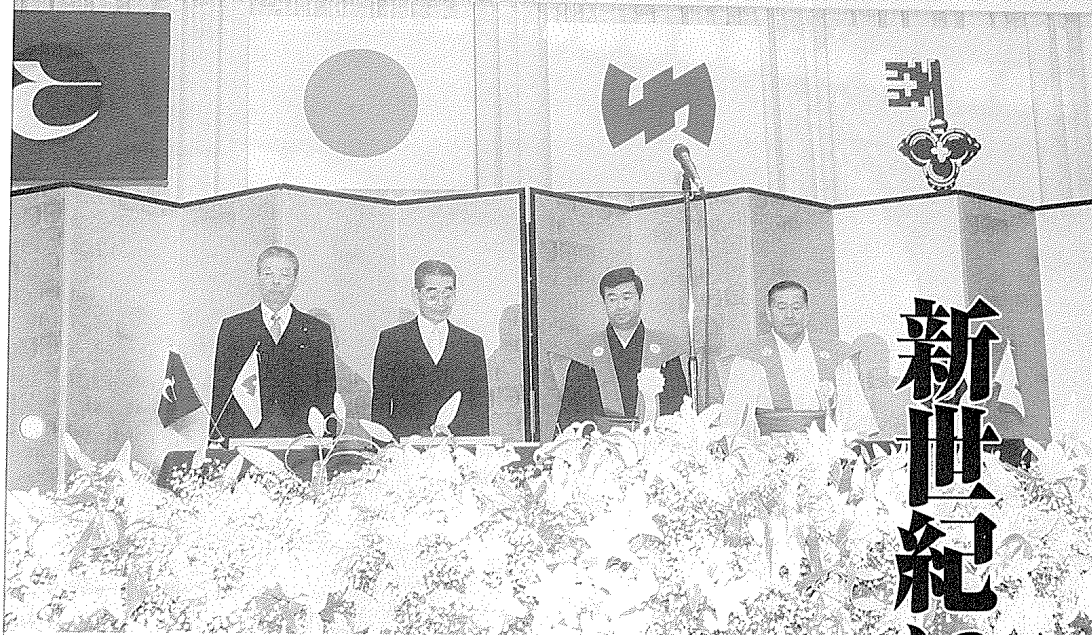
人口20,768人 (男性10,240人・女性10,528人) 7,673世帯 (47人・28世帯増/10月1日現在)

11 2000
11月1日発行
No.566

発行 当別町
編集 企画部企画課

当別町130年記念式典 岩出山町・当別町姉妹都市盟約調印式

新世紀に夢を託して



明治4年、北海道に新天地を求め、仙台藩岩出山伊達家と家臣団が開拓の跡を下ろし、さらに日本各地から移住された方々も加わり荒々しい大地を克服され、今日の当別の礎を築かれました。

この不屈の精神を受け継ぎ、着々とまちづくりが進み、札幌圏にありながら自然環境に恵まれた国際色豊かな新しいまちとして期待され、平成8年には人口が2万人を突破しました。

そして、130年の記念すべき年に、深い絆のもとで交流を進めてきた岩出山町と姉妹都市盟約調印を結ぶことになり、盟約調印に向けて努力していただいた方々に心からお礼を申し上げます。

130年式典の意義は、過去の歩みを顧みるだけでなく、新世紀を担う世代に「今日までの歩みを、未来に向けてどのように託していくか」考えることにあります。

130年を契機に、さらに融和と団結の意識を高め、「自然と調和し、ゆとりと豊さが感じられるまち、当別」のために、町民皆様の更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。



当別町長

伊達 寿之

当別町130年を記念し、10月12日、物故先人先覚者慰霊祭と記念式典が行われました。

物故先人先覚者慰霊祭は、当別神社境内に建立されている開拓先駆者碑前で執り行われ、伊達町長をはじめ岩出山町の佐藤町長ほか関係者約70人が参列しました。なお、この日には、岩出山町から当別町へ移住された149戸（戸主）の氏名が刻まれています。

その後、総合体育館で開催された記念式典では、宮城県岩出山町との姉妹都市盟約が両町の町長と議長によって調印され、両町の未来の発展を願って固く手を握りました。また、「ふくろう」を「町の鳥」に制定する宣言が行われました。これ

は、当別の森に古くから棲息している「ふくろう」が美しい緑や清らかな水を愛することから、未来に向かつて当別の豊かな自然を守り、受け継いでいく決意を表すものとして選ばれたものです。

そのほか、当別町100年から130年の間の歴代町長や町の発展振興に功績のあった方に感謝状が、95歳以上で町内に60年以上在住している10名の方々に記念品がそれぞれ贈られました。

式典の最後には当別町から「よさこい踊り」、岩出山町からは「臥牛太鼓」が力強く披露されました。



姉妹都市盟約書

岩出山町と当別町は、明治初期の岩出山藩御一門岩出山伊達家墓所に家臣団によって当別町が開拓されたという歴史的に深い絆で結ばれた都市である。

ここに岩出山町・当別町の双方が友好と親善を深め、教育・文化・産業等各分野の交流を促し、ともに繁栄することを合意し、姉妹都市として盟約を締結する。

平成12年10月12日

宮城県岩出山町長

伊達 寿之
鹿野 孝夫
泉 幸俊

北海道当別町長

宮城県岩出山町副会長

北海道当別町副会長



姉妹都市 岩出山町へ遊びに行こう!

10月12日、当別町130年記念式典で当別の故郷、宮城県岩出山町と姉妹都市の盟約を結びました。

“青年政宗居城の地”岩出山は城下町として発展。国指定史跡名勝「有備館及び庭園」の他、多くの史跡に囲まれた歴史にあふれるまちです。

四季折々に見せる豊かな表情は、訪れる人を飽きさせない魅力にあふれています。

そんな岩出山町をご案内しましょう。

まちなみ

岩出山町は、前期旧石器時代の古墳などが数多く残され、伊達氏の城下町として栄え、政宗の面影が随所に残る歴史と伝統のある町です。



町の中心商店街「南町通り商店街」は、御譜代町（商人町）として、また、広域街道が集まる交通の要衝として栄えてきました。今、人と人、町と人を結ぶ回廊として当時の商人町をイメージして町並みが整備されています。

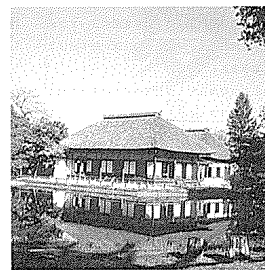
有備館と庭園

現存する日本最古の学問所、「有備館」は、1663年岩出山2代目領主伊達宗敏の時、二の丸が焼失した際に仮居館として建てられたものです。その後、1691年3代敏親はこの建物を「春学館」と名付け、



能化・多機能化に焦点をあて生徒の勉学心を大切にしたい、新しい統合中学としてスタートしました。

町内3中学校を統合した岩出山中学校の特徴は、系列教科教室型を採用している点で、言語系・自然系・生活系・芸術系・体育系の5つに別れた各教科の教室で授業を受けることがあります。



学問所を開設し、翌年に現在の場所に移転して「有備館」と名を改めました。

庭園は、伊達政宗が居城した岩出山城本丸跡の断崖を借景とした回遊式池泉庭園です。

スコアハウス

スコアハウスの生涯学習の場として文化会館と公民館機能を併せた総合的な生涯学習施設です。

能や演劇、コンサートやフォーラム、講演会など、様々なイベントが開かれるホール・各種学習施設があります。

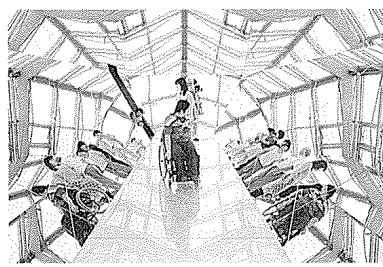
※スコアハウス英語のスタイル(学校)の語源となったギリシャ語。



あったか村

「あったか村」は、かつて一家だんなの「炬燵」を中心として、家族愛を育んだように保健・医療・福祉の核となる「町立病院」を中心に老人ホーム・保育所・地域福祉センターなどを配置し、連携のもとに一体的な「村」づくりを進めています。

今年8月、あったか村の中心に、人間が持つ五感「視・聴・嗅・触・味覚」をテーマとした日本初の感性福祉施設「感覚ミュージアム」がオープンしました。五感を刺激して癒し、自然への回帰を促し、想像力を高めることができる不思議な空間です。オープンから2カ月の間に約1万人の来館者を数えました。



学問の道



内川は約400年前、伊達政宗が岩出山城の外堀と農業用水に利用するため、江合川から分水するよう開削された人口河川です。城下町の生活に密着し、また、灌漑用水としての地域住民に親しまれてきました。この内川沿いに桜並木や大樹を保存するなどの整備がなされ、有備館からスコアハウスまでの遊歩道を「学問の道」としました。

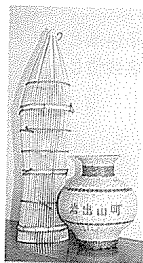
岩出山中学校

岩出山町は、有備館に象徴されるように「学問の町」として3百有余年の伝統があります。その伝統を現代に活かすため、人材育成に積極的に取り組んでいます。

平成8年に開校した岩出山中学校は、今後の社会の進展と将来の教育変革に対応できる施設、設備の高機

竹細工

宮城県指定の伝統工芸品の竹細工は、地元で取れる「しの竹」から作り出されます。「しの竹」は柔軟性と弾力性に富み、日常の生活用具として愛用されています。



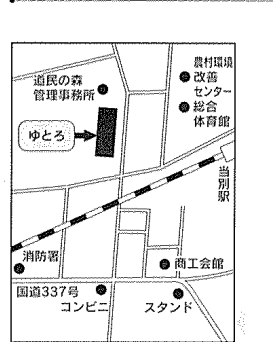
歳時記

春 春の互市 (季節の食材や花を直売する市) 桜まつり

夏 有備館まつり 政宗公まつり

秋 観光楽園開園 秋の互市 ハルーンフェスティバル





総合保健福祉センター（愛称=ゆとろ）がオープン

総合的な福祉サービスを提供する総合保健福祉センター（西町・愛称=ゆとろ）が、約1年の工期を経て完成しました。同センターには、町保健福祉課・社会福祉協議会・デイサービスセンター（=要介護認定者のみ利用可。定員は1日20人程度で送迎有り。）・在宅介護支援センター（=介護に関する相談窓口）が移設したほか、高齢者福祉センター（=浴室・談話室・研修室・多目的ホールを備え、60歳以上が利用可。）が設置されました。

なお、同センターは11月1日から利用できます。

【開館日】月曜～金曜 【閉館日】土・日曜、祝祭日、年末年始。

【利用時間】8時45分～17時15分

※高齢者福祉センターのみ、土曜も開館。浴室は12時から17時まで利用可。

【問い合わせ】総合保健福祉センター ☎5～2661



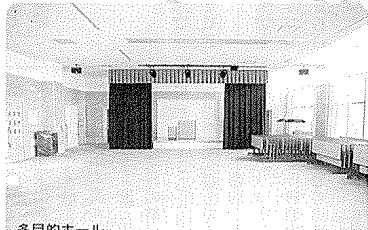
デイサービスセンター



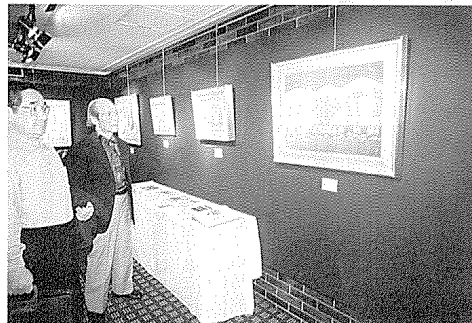
浴室
(利用は無料)



ベビーベッド備え付けのトイレ



多目的ホール



札幌で開催 橋本篁丘さんの日本画展



太美スターライト在住の日本画家・橋本篁丘さん（本名=橋本秀夫・61歳）の日本画展が9月26日～10月2日、札幌市内のホテルで開かれました。ギャラリーには、オーストリアとハンガリーで開かれた巡回展の日本画部門で最高賞を受賞した「層雲狭」ほか、椿・紅葉・胡蝶蘭などを描いた30展が展示されました。橋本さんは、「画家・生け花の指導者・年配者など、来場して下さる方に一人でも多く会えるのが楽しみです。」と話していました。（9月26日～10月2日）



スウェーデン・レクスンド市から訪問団26人が来町

西当別コミュニティセンター（太美町）で、夕食メニューの“豚汁”“スウェーデンミートボール”などを作るレクスンド市の子供達とホームステイ先の家族ら。国際交流と経済交流のため、スウェーデン・レクスンド市から訪問団（経済交流団11人・青少年交流団15人）が訪れたもので、11日に当別に着いた一行は、12日には「当別町130年記念式典」に出席。伊達記念館・当別神社を見学した後、互いのまの発展などを願い、シラカンバなど計10本をレクスンド公園（スウェーデンビルズ・ウエスト地区内）に植樹しました。レクスンド市長などが団員の“経済交流団”は、13日に医療大学などの町内企業を視察し14日に離町しましたが、高校1年生12人と引率教諭2人が団員の“青少年交流団”は、13日から3日間、当別中学校・西当別中学校に通学。書道・語学・体育などの授業で交流を深めました。また、17日には、離町を直前にしたレクスンド市の子供達とホストファミリーが抱き合う姿が見られ、別れを名残惜しんでいました。（10月11日～17日）



話 題

ま ち の

ZOOM-UP

ズームアップ

本誌に登載の写真を希望者に差し上げます。
●申し込みは電話で、企画課広報広聴係 ☎3～3069へ。



年金 介護保険

Q & A

国保

■国保に関する届け出
私は現在、自営業者です。家族全員が国保加入者ですが、次男が来月から就職することになりました。この場合、どのような手続きをすればよいのでしょうか。
加入や喪失など「国保の資格」に関する届け出は、14日以内が原則です。届け出をしないと、保険料など

のトラブルの原因になります。したがって、あなたの次男は「喪失」の手続きが必要です。就職先の会社から社会保険証の交付を受けたら、すみやかに社会保険証と国民健康保険証を役場に持参の上、手続き願います。なお、手続きが必要な場合と必要書類などは、次の通りです。

■加入の場合
①転入したとき、転出先の市町村から交付された転出証明書
②退職したとき、社会保険資格喪失証明書

介護保険

■総合保健福祉センター「ゆとり」が、11月からオープンしました。
今月は同センターと介護保険との関係についてお答えします。
総合保健福祉センター（以下「ゆとり」）には、どのような窓口があるのですか？
現在、役場の1階にある「保健福祉課」の窓口が「ゆとり」

に移りました。具体的には、介護保険に関する「介護サービス係」のほか、「福祉係」「児童保育係」「保健サービス係」「ホームヘルプサービスチーム」の窓口が設置されています。介護保険に関する届け出については、役場1階の総合窓口でも受け付けます。また、寝たきり高齢者などの介護に関する相談に応じる「在宅介護支援センター」窓口も設置されています。

③出産したとき、国民健康保険証
■喪失の場合
①転出するとき、死亡したとき、国民健康保険証
②就職したとき、職場の健康保険証と国民健康保険証
■その他の場合
①退職者医療の対象になったとき、年金証書と国民健康保険証
②転居したとき、世帯主や氏名が変わったとき、世帯を分離したり一緒にしたとき、国民健康保険証
③保険証を紛失したとき、本人を証明できるもの（免許証など）
▼詳細 住民課国民健康保険係（32467）

年金

どのような場合に、「死亡一時金」を受け取ることができ
「ゆとり」では、「デイサービス（通所介護）」を行っているか、誰でも利用できるのでしょうか。
「デイサービス」は、介護保険で受けることができるサービスです。利用するには、介護が必要な状態かどうかの認定（要介護認定）を受ける必要があります。「デイサービス」では、バスによる送迎・機能訓練・入浴や食事などのサービスを行っています。

「死亡一時金」は、年金を受けずに死亡したとき、その遺族に一時金として支給されるものです。ただし、第1号被保険者（任意加入の被保険者を含む）としての「保険料納付済期間」が、死亡日の前月までに3年以上あることが受給の要件です。
なお、「納付済期間」により受給できる金額が決まっています。
■保険料の納付済期間、年金受給額
① 3ヶ月未満 12万円
② 15ヶ月未満 14万5千円
③ 25ヶ月未満 17万円
④ 25ヶ月未満 22万円
⑤ 30ヶ月未満 27万円
⑥ 35ヶ月以上 32万円
※付加保険料の納付が3年以上の場合には、さらに8,500円が加算されます。

なお、受給できる順位は、死亡した当時、死亡者と生計を共にしていた①配偶者②子③父母④孫⑤祖父母⑥兄弟姉妹の順です。「死亡一時金」と「寡婦年金」の両方を受給できる場合は、選択によりいずれかを受給することになります。
詳しくは、住民課国民年金係（32467）へ。

■役場窓口年金相談日
11月15日（水）・29日（水）
12月6日（水）
役場1階住民課国民年金係へお気軽にお越しください。
■年金保険相談所の開設
主催 札幌北社会保険事務所
日時 11月20日（月）
10時～15時
場所 商工会館（錦町）

歯の健康を守る

21世紀の健康づくり運動「健康日本21」では、健康寿命（健康に生きられる期間）を延ばす目的の一つとして、「歯の健康」という項目を設けています。

保健婦だより



「健康に生きる」と言うと、内科的な病気を連想する方が多いかもしれませんが、元気に長生きするためには、「歯の健康」を守ることも、大切な目標。になりま

「健康日本21」では、「歯の健康」のため、次のことについて進んでいます。
①幼児期～虫歯を予防するため、フッ素塗布を受け、甘味食品・飲料を習慣化しない。
②学童期～虫歯の本数を増やさないよう、フッ化物配合の歯磨き粉を使用し、個別的な歯磨き指導を受ける。
③成人期～①歯周炎（歯ぐきの炎症）を防ぐため、デンタルフロス・歯間ブラシなど歯と歯の間を清掃する器具を使用する。
④歯の喪失を防ぐため、定期的な歯石除去や歯面清掃・歯科検診を受ける。

他の病気と同様、自分の歯の状態と手当ての仕方について知る事が大切です。また、かかりつけ医を持ち、自分の歯にあった予防治療をしてもらうことも必要です。いつまでもおいしく食べることができ、元気に過ごせるよう、今から、8020へ向けて努力しましょう。

歯の状態をよく知る

最近、ある研究班が、80歳で20本の歯がある高齢者と一本も歯のない高齢者に、アンケート調査を実施しました。
その結果、8020の達成者は、食事はもちろん、衣服・交遊・健康状態など、あらゆる面で「非常に満足している」方が多いことがわかりました。
高齢になっても自立性・社会性

健診と相談

マタニティスクール

【Bコース】
テーマ お母さんの栄養学と虫歯予防
とき 11月14日（水）
10時20分～10時30分
会場 総合保健福祉センター（ゆとり）（西町）

【Cコース】
テーマ 赤ちゃんの保育
とき 11月27日（月）
12時50分～13時
会場 ゆとり（西町）

乳幼児健診

対象者には個別に通知します。
【4カ月・10カ月児健診】
とき 11月20日（月）
13時30分～14時30分
会場 ゆとり（西町）
【1歳8カ月児健診】
とき・会場 11月10日（金）コミセン（太美町）

歯科検診・フッ素塗布

対象 午後7時～10時
会場 コミセン（太美町）

予防接種

【個別接種】
対象 3カ月～90カ月未満
会場 コミセン（太美町）

※このほか、「ゆとり」には、浴室・談話室・研修室・多目的ホールなどを備え、60歳以上の方が健康保持やコミュニケーション・いきがづくりなどの場として利用できる「高齢者福祉センター」も設置されています。
介護保険サービスは、もちろん、保健・医療・福祉のサービスを総合的に一体的に提供できる施設「ゆとり」を、気軽にご利用ください。

10月から、65歳以上の方の介護保険料の納付が始まりました。納付書で保険料を納めていただいている方（普通徴取の方）は、各月の納期限までの納付にご協力をお願いいたします。
なお、普通徴取の方については12年度の保険料は、10月から3月までの6カ月（6期）で納付していただくことになっています。
▼詳細 保健福祉課介護サービス係（総合保健福祉センター）「ゆとり」内・西町（323029）

対象 11～12歳
【麻疹】
対象 1歳～90カ月未満
【風しん】
対象 1歳～90カ月未満児と昭和62年10月1日までに生まれた生まれ12歳以上、16歳未満の者（MRワクチン接種済み者、風しんにかかった方を除く）

予防接種実施の医療機関

■要予約の医療機関
●勤医協小川通診療所 ●近藤医院 ●さわきぎ医院 ●スウエーデン通り内科循環器科クリニック ●当別ファミリークリニック ●太美中央医院 ●堀江病院
■予約不要の医療機関
（とらべつ内科クリニック）
●DPTⅡ第1・3木曜日
13時30分～16時30分
●麻しんⅡ第2木曜日
13時30分～15時
●DTPⅡ第2木曜日
15時～16時30分
●風しんⅡ第4木曜日
13時30分～16時30分
※11月28日から、曜日・時間の指定がなくなると、診療時間内の実施に変わります。

集団接種

【ツルギヘルシン反復接種BCG】
対象 生後3カ月～48カ月未満児
とき ツルギ反し11月28日（水）
BCG反し11月30日（木）
受付 コミセン（太美町）
会場と日程
（ゆとり）（西町）
祝日を除く毎週月・水・金曜（水曜は、生活習慣病予防のため「栄養相談」が受けられます）

健康相談

不眠・酒害・癩癩など、本人や家族の悩みに専門医・保健婦が相談に応じます。
とき 11月16日（木）、13時～14時
会場 保健所支所1階相談室
申込 事前に保健所支所（323214）へ。

リハビリ教室

対象 脳卒中などにより心身機能が低下している方。
日時 11月15日（水）・29日の水曜日、10時30分～14時30分
会場 ゆとり（西町）

5050アップ

対象 自宅に閉じこもりがちの方や痴呆の悪化予防が必要な方。
日時 11月22日（水）
13時30分～15時30分
会場 ゆとり（西町）
テーマ「在宅を支えるサービスのあれこれ」

お知らせ

タウン インフォメーション
~Town Information~

役場 (代表 ☎3-2330 8時45分~17時15分)
役場太美出張所 (☎6-3190 9時15分~16時45分)
町政要望受信専用ファックス (☎5-5555)
ホームページアドレス <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

募集



当別・鉄北の両幼稚園では、13年度入園の園児を募集します。

- ▼対象児童
 - ④歳児 平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた子
 - ⑤歳児 平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた子
- ▼募集人数
 - ◎当別幼稚園 4歳児30人
 - ⑤歳児29人
 - ◎鉄北幼稚園 4歳児60人
 - ⑤歳児10人
- ▼申込方法 11月14日(火)~17日(金)の9時~15時 両幼稚園で

事業者 就業規則の見直しを 対象業種の事業主

現在、1週間の法定労働時間は46時間ですが、次の特例対象業種については、来年4月から週44時間に変わります。

対象となる業種の事業主は、就業規則を見直してください。

また、対象業種の事業主が労働時間短縮のため、省力化投資などを行い、来年3月31日までに就業規則などを変更し、週44時間以下にした場合、一定の助成を行う「特例事業場労働時間短縮奨励金」制度がありますので、ご利用ください。

- ▼特例対象業種 (雇用されている労働者が、10人未満の事業場)
 - (1)商業・卸売、小売、理容・美容
 - (2)映画、演劇業 (映画製作・配給業、映画館、演劇場)
 - (3)保健衛生業 (病院、社会福祉施設、浴場業)
 - (4)接客娯楽業 (旅館業、一般飲食店、スナック・バー等、ゴルフ場)
- ▼特例事業場への労働時間短縮奨励金の支給額
 - (1)省力化投資の措置 50万円
 - (2)雇入措置 50万円
 - (3)コンサルタント活用 50万円
 - (4)コンサルタント活用 50万円
- ▼詳細 労働時間短縮支援センター 全基連北海道支部 (☎011-

税 事務担当者出席ください 年末調整説明会

札幌北税務署では、年末調整手続きの説明会を開きます。

法人や青色申告者、2人以上雇用している事業主など、「源泉徴収事務」を取り扱う事業所の担当者は必ず出席してください。

年末調整は、給与や賞与などの支払い時に源泉徴収された所得税について、その年の給与などの総額から正規の年税額を算出して精算するものです。

なお、年末調整手続きをすることで、ほとんどの給与所得者は、その年の所得税の納税が完了するとともに改めて確定申告をする必要がなくなります。

▼日時 11月28日(火) 13時30分~

趣味 参加ください 男性の料理教室

町社会福祉協議会では、「男性の料理教室」を開きます。

楽しく簡単な料理を作ります。調理方法や食生活の改善方法について、一緒に学びませんか？

▼対象 男性で、原則として全日程に参加できる方。

▼日時 (3回1コース) 11月13日(月)・12月15日(金)・1月19日(金)

▼時間 いずれも9時30分~13時30分

▼場所 総合保健福祉センター ゆとり。(西町)

▼定員 10名(定員になり次第、

入賞者が決まりました 花の写真コンテスト

当別花と緑の町創造推進協議会の主催で行われた「花の写真コンテスト」の入賞者が10月4日、決まりました。

「花が飾られた、または花が咲く当別町内の町並みや風景など」をテーマに、今年で3回目を迎えた同コンテストには、6月からの応募期間中、町内外から12点の応募がありました。

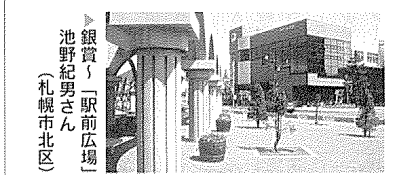
ガーテニングの花々を写した写真など、「花のまちとうべつ」のイメージに沿った応募作品の中から選考した結果、3つの作品が入賞しました。

表彰式は11月3日、先に決定した「ガーテニングコンテスト」入賞者と併せて「当別町文化祭」会場の公民館(未定)で行われます。

なお、入賞作品については、文化祭の開催期間中、同館(未定)で展示しています。

入賞者・入賞作品は、以下の通りです。

▼金賞~「花模様」
柳渡利雄さん(岩見沢市)



銀賞~「駅前広場」
池野紀男さん(札幌市北区)

銅賞~「ちよと、おやまます 松岡かよ子さん 太美スタジアム」

親子 2歳児と参加ください 幼児教室「コアラクラブ」

「同年齢の子と遊ばせたい、子供の発達に合った遊びって何?」などとお考えのお母さん。親子で「コアラクラブ」に参加してみませんか?

▼対象 2歳児とその親

▼日程 (6回1コース) 12月4日・12月19日・1月16日・1月29日・2月16日・2月27日

▼時間 9時30分~11時30分

▼場所 総合保健福祉センター ゆとり。(西町)

▼内容

- ①親子で遊ぶ楽しさや喜びを体験
- ②子供の成長・発達を理解し、育児不安の解消や子育てについて学ぶ。
- ③母親同士で交流し、育児に関する情報を交換する。
- ▼定員 15組(定員になり次第、締め切り)
- ▼受付開始 11月13日(月)
- ▼参加料 無料(1回100円程度のおやつ代は実費負担)
- ▼保険料 レクリエーション保険加入のため1組300円
- ▼申込・詳細 保健福祉課保健サービス係保健婦(総合保健福祉センター)

その他 来月4月から施行されます 「家電リサイクル法」

家電製品の適正な処理と資源の有効活用を図るため、来月4月から「家電リサイクル法」が施行されます。

施行後は、製造業者・小売店等・消費者の三者が協力し合い、リサイクルに取り組んでいただくこととなります。(システムの細部については未定のため、今後も引き続き広報誌などでお知らせします)

▼対象品目 (4品目) テレビ、冷蔵庫・洗濯機、エアコン

▼製造業者・小売店等・消費者の取り組み

- ①製造業者 廃棄される製品を引き取り、部品や材料の再資源化・再商品化を行う。
- ②家電製品の小売店等 過去に販売した製品や買い替えの場合に廃棄される製品の引き取りを行う。
- ③消費者 廃棄する家電製品を小売店等に引き渡す際、リサイクル費用等を負担し、リサイクルせん。(負担費用は、リサイクル費用のほか、処理施設までの運搬費用が加わる見込みです)
- ▼問い合わせ先 住民課環境衛生係 (☎3-25503)

その他 乗車結果をお知らせします 市街地循環バスの試験運行

2回目の「市街地循環バス」の試験運行は、高齢者や運転免許のない方の町内移動のため、日中を中心に8月21日から9月16日の4週間で実施しました。

1日20便を運行した結果、4週間で172人が乗車しましたが、1日当たり6・4人の乗車数で、冬季間(1日当たり93・7人)に比べると少ない結果となりました。

▼運行期間中、車内やホームページ

講座 参加ください 「一般介護講座」

町社会福祉協議会では、介護保険や、住宅改造については基礎知識を習得し、地域で利用できる福祉サービスについて理解を深めていただくため、「一般介護講座」を開きます。

▼日時 11月27日(月)、9時45分~15時

▼場所 総合保健福祉センター ゆとり。(西町)

▼講座内容(演題、講師)

- ①「介護についての基礎知識」 川原田信氏(慈恵会病院副院長)
- ②「お年寄りの住宅生活を支える住宅改造」 橋本伸也氏(札幌医科大学保健医療学部助教授)
- ▼申込・詳細 事前に同協議会(☎2-2301)へ。

募集 新会員を募集中 当別消費者協会

「当別消費者協会」では、新会員を随時、募集しています。

当協会では、様々な消費者問題に関する情報や、消費者だより(年3回発行)を提供しています。

▼主な活動内容

- 研修会・研修旅行のほか、料理講習会・消費生活展・あそびの広場など、各種行事への参加
- ▼申込先・詳細 事務局(役場内 商工労政課広報 ☎3-3129)

参加ください 町教委主催の スポーツ教室と 町民講座

◎スポーツ教室など

行事名	期 日	内容など	対 象	申込期間
ジュニアスーパードッジボール大会 (昨年末までの町民ドッジボール大会)	12月3日	①小学3・4年の部 ②小学5・6年の部 ③中学生の部	小・中学生	後日、学校を通じてお知らせします。
ジュニアスキー教室 ナイタースキー教室	1月11・12・15・16日 1月23日～26日	スキーの基礎、基本	小学校3年生 18歳以上の男女	12月18日～1月21日
レディース健康教室	未 定	ソフトエアロビクスほか	18歳以上の女性	後日、広報などでお知らせします。
親子のふれあい広場	毎週金曜 10時～12時	総合体育館2階格技室 (自由開放)	小学校入学前の幼児とその親	随時 (当日の受付で、使用料は無料。)

- ▼参加料など 後日、広報誌などでお知らせします。
- ▼申込 指定の期日まで保険料を添え、総合体育館 (白樺町) 窓口へ申し込みください。
- ▼詳細 総合体育館 (☎2～3833)

◎町民講座

公民館 (末広☎3～2511)					
講座名	曜 日	時 間	定 員	講 師	講座内容
手 話	毎週火曜	10時～12時	20人	田淵 ゆきみ 目黒 久美子	手話の基本を覚え、ふれあいの輪を広げる講座。
パッチワーク	毎週水曜			下平 道子 (日本手芸普及協会)	布地を使い、様々な手芸作品を製作する講座。
社交ダンス	毎週木曜	13時～15時	30人	加藤 光男 (生涯学習指導者)	社交ダンスの基本を学ぶ講座。
短 歌	第2・4水曜			坂田 資宏 (原始林選者)	伝統文化「短歌」に、あなたの気持ちを込めて詠む講座。
詩 吟	毎週金曜	18時30分～20時30分	20人	平山 喜代子 (生涯学習指導者)	詩吟で元気な声を出し、健康づくりも図る講座。

西当別コミュニティセンター (太美町☎6～3300)

ジャズダンス	第1・3火曜	10時～12時	25人	櫻田禰智子 (インストラクター)	リズムカルな音楽にのせて、思い切り体を動かす講座。
絵 手 紙	第1・3水曜			碓井 威夫 (生涯学習指導者)	ハガキにあなたの思いを絵で描く講座。(教材費は自己負担)
俳 句	第2・4水曜	10時～12時	15人	斎藤 外子太 (生涯学習指導者)	五・七・五の十七文字にあなたの思いを込めて詩を作る講座。
パッチワーク	毎週木曜			下平 道子 (日本手芸普及協会)	布地を使い、様々な手芸作品を製作する講座。(教材費は自己負担)
ペイント&クラフト	第1・3木曜	10時～12時	20人	加藤 律子 (生涯学習指導者)	いろいろな色彩を使い、身近な素材を活かして作品を製作する講座。
はじめての英会話	毎週木曜			渡辺 真理 (生涯学習指導者)	初心者のみを対象にした、日常英会話を学ぶ講座。
初級囲碁	毎週金曜	9時30分～12時	25人	久保田 博夫 (社会教育指導員)	囲碁のノウハウを、初めての方にわかりやすく指導する講座。
子ども将棋	第2・4土曜	10時～12時	25人		小学生を対象に、将棋の楽しさを学ぶ講座。

- ▼申込期限 11月20日 (月)
- ▼申込・詳細 電話で、直接各会場 (公民館・☎3～2511、西当別コミセン・☎6～3300) へ。

交通安全のワンポイント

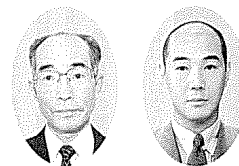
歩行者用「反射材」の効用
これからの季節は日暮れが早くなる上、夜間は交通量が少なくなるため、スピードも速くなりがちです。
しかし、前照灯 (下向き) の照射では、照射範囲が約40mと狭いため、歩行者は見えづらくなります。

時速40kmで走るクルマは、40mを約4秒で走りますが、急ブレーキをかけたとしても、止まるまでには約20mも進みます。さらに、街路灯の光や駐車しているクルマなどが原因で、歩行者の発見が遅れることがあります。そこで、歩行者用の「反射材」が効用を発揮します。
反射材は、キーホルダータイプ・ステッカータイプの2種類がありますが、反射材を着けると、たとえクルマの前照灯が下向きでも、約100m先から確認することができます。
数に限りがありますが、希望者には役場の総務課交通安全係で配布しています。

町内の交通事故発生状況 (9月対比・概数)

	今年	前年	増減数
発生件数	77	106	-29
死者数	8	0	+3
傷者数	95	141	-46

教育委員に就任 大澤氏と白井氏



大澤氏 白井氏

9月の定例町議会で同意を得、町教育委員会委員に大澤勉さん (六軒町・63歳) と、白井広隆さん (対雁・38歳) が任命されました。
4年間の任期満了に伴うもので、大澤さんは引き続き10月1日から、白井さんは前任の稲村政光さんの後任として10月20日から任命されたものです。

催事

来場ください
コーラスグループにも演奏会



コーラスグループ「当別中学校レディースハーモニ」では、結成15周年を記念し、演奏会を開きます。多数、参加ください。
▼日時 11月19日 (日) 開場13時、開演13時30分。
▼会場 改善センター (白樺町)
▼内容 ケストに「当別小学校バール・シンガーズ」(町内)と「コーラス・ベルフラワー」(北広島市)を迎えます。
レディースハーモニによる単独演奏 (星影の小径・犬のお

保健 女性は受診ください

がん検診と胃がん検診

町では、女性対象の子宮・乳・胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症検診を実施します。電話か窓口で申し込みの上、受診ください。
▼対象 30歳以上の女性 (胃がん検診は35歳以上、大腸がん検診は40歳以上)
▼受付会場と日程 総合保健福祉センター・ゆとり。(西町) 12月7日 (木)
▼受付時間 7時20分～8時
▼検診機関 北海道対がん協会 (バスで送迎)
▼その他 「検診申込専用電話」が10月末で廃止され、申込み用の

検診名	対 象	定 員	検 診 内 容	料 金
子宮がん	30歳以上	70人	細胞診 (必要者に体部かん検診)	1,000円 (200円)
乳 がん	35歳以上	50人	視診・触診 (必要者にX線撮影・細胞診など)	400円
胃 がん	35歳以上	70人	バリウムによるX線撮影	1,000円 (無料)
肺 がん	16歳以上	70人	胸部X線撮影 (必要者には喀たん検査)	(800円)
大腸がん	40歳以上	20人	便の潜血反応検査 (検査セットを郵送します)	500円
骨 粗 しょう症	18歳以上	20人	X線による腕の骨密度測定	500円

その他 参加ください

中学生の科学実験教室

希望者は受診ください
エキノコックス症検診
町は「エキノコックス症」の予防対策として、少量の血液を採取し血清反応を調べる「エキノコックス症検診」を行います。
受診料は無料です。申し込みも不要です。希望者は最寄りの会場で
町は「エキノコックス症」の予防対策として、少量の血液を採取し血清反応を調べる「エキノコックス症検診」を行います。
受診料は無料です。申し込みも不要です。希望者は最寄りの会場で

日 程	時 間	会 場	対 象 駐 在 区
11月13日 (月)		川下会館	川下右岸・川下左岸
11月14日 (火)	17時～18時	若葉町会館	若葉・土当別
11月16日 (木)		総合保健福祉センター (西町)	幸町・大町・六軒町ほか、町内全域。

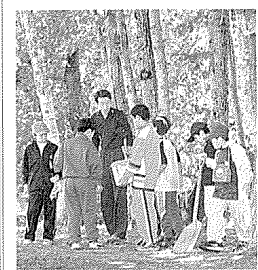
明治5年に、鮎田如牛（あゆたじよきゅう）が当別に私塾を開設しました。それが当別小学校の前身です。

★輝く子どもたち★ 当別小学校

「虹つ子タイム」
「ふるさと当別」のことを、地域の人が教えて頂いたり、色々

なことを体験しながら学ぶという時間が「虹つ子タイム」です。3年生は、花や米を栽培している農家の方に話をしたり、訪問をして学習を深めています。4年生は、町のボランティア協会の協力を得ながらおじいちゃん、おばあちゃんと交流を図りながら福祉の学習です。5年生は、道民の森での宿泊学習を通して自然を学び、環境問題に迫ります。

6年生は、当別についての身近な疑問を町に飛び出して自分の足で調べようという活動です。役場に質問に出かけたり、当別高校へアンケートをお願いに行ったりと、緊張しながらの学習を行っています。「書道教育」
当別小学校の特色ある取り組みの一つに「書道教育」があります。全学年の希望者で出展している全道書道コンクールには、7年連続で上位入賞を果たしています。2学期からは、全国学生書道展覧会に向けて練習を始めています。「コンピュータ教室」
10月に子供たちが楽しみに待っていたコンピュータ教室が完成しました。これから色々な学習や学校生活の中で活用していきます。



花のメッセージ



菊は日本の伝統的園芸植物の一つとして、多くの品種が栽培されています。現代のキクは、約1500年前の中国で生まれ、日本には奈良時代初期に渡ってきたといわれています。一般民衆にキク作りが普及したのは江戸時代で、品種改良も急速に発展。また、江戸中期には江戸・京大阪を中心に大発展し、現在あるキクの花形はほとんど全部現れています。菊祭りの花形「菊人形」は、江戸後期から作られるようになりました。花言葉「私を信じてください」・愛写真の花 武岡和廣さん（太美町）

ひるば

上当別に完成しました
農畜産物直売所 「はなボック」



花卉集出荷施設・麦バラ貯蔵施設がある国道337号線沿いの上当別（2482番地）に、北石狩農業協同組合（川原博志組合長）が建設を進めていた農畜産物直売

所「はなボック」が10月20日、完成しました。消費者のイメージアップの向上や地域特産物を提供する場として建てられたもので、切り花のほか野菜・農畜産加工物などが取り扱われます。建物には、スウェーデンハウス風の木造・車鉛メッキ鋼板葺2階建てで、総床面積は約195平方メートル。総事業費は約1,250万円。オープンは11月上旬からで、営業期間は5月から11月までの土日曜の予定です。

今年の最大記録は99・3kg
東夷小で栽培のジャンボカボチャ
東夷小学校の毎年の恒例行事「ハロウィン集会」が9月28日に開かれ、学校内の菜園で栽培したジャンボカボチャを父母と児童らで計測しました。カボチャは5月に苗を植え付



正しくアタマを こびるカボチャ

No. 266



出生とおくやみ

9月16日～10月15日届出分

氏名	年齢	世帯主	住所
山本ミサヲ	80	和明	樺戸町
森田 節子	70	信明	緑町
武内 君子	71	安茂	西町
三井かをる	70	茂昭	西町
丸山 守	75	徹	北栄町
芦野 数馬	85	本人	緑町
荒木 正之	65	本人	緑町
真鍋 祐輔	20	誠	南生
板山マツ子	82	弘	栄町
堤 弘	70	本人	北栄町
中野 善一郎	75	本人	六軒町
小林 薫	54	本人	川下通
藤 二朗	70	義隆	中小屋

おめでとう
おめでとうございます

小杉 魁男 翼 / 淑美 東夷
小沼 楓佳 幸一 / 奈津 緑町
福田 椋介 賢司 / 裕子 樺戸町
柳澤 麻衣 朝樹 / 真苗 太美南
御水 亮真 勇亮 / 真弓 太美南
山本 陸 勇大 / 今月 緑町
坂本 陸 勇大 / 康子 美里
中田 真美 安 / 法子 北栄町
笠谷 利 勇 / 妙苗 北栄町
泉 まひろ 青満 / 抄子 当別太
下坂 純平 勇 勇 / 裕子 美里
佐藤 利恵 信之 / 玉子 美里
金内 健人 勇 / 祐子 下川町
高橋 尚也 勇 昭大 / 千鶴 春日町

献血にご協力を
満16歳から69歳までの健康な方は、献血にご協力願います。
▼日程 11月13日(月)
(1)土木現業所(栄町)
9時30分～10時30分
(2)役場(白樺町) 11時～13時
(3)道医療大学(金沢) 14時～16時

木工講習会で造ろう
ジュエリーボックス(=小物入れ)
▼日程 (いずれか1日を選択)
11月12日(日)、11月19日(日)
▼時間 ともに10時～16時
▼会場 助スウェーデン交流センター 木工房(スウェーデンビルズ)
▼講師 酒井浩廣氏(木工家)
▼受講料 2,500円
▼申込 詳細 同センター (☎6～2360)

みんなで川を大切に

川は私達の生活を守り、恵みを与えてくれます。生活を守ってくれるはずの川も、大雨や春先の融雪期には増水し、時には私達に被害をもたらすことがあります。雪の季節はもうすぐやってきます。雪の処理には苦勞が伴い、雪捨て場所を確保するのに困ってしまうことがあります。川に「ゴミ」や「雪」を捨てないように、みんなで川を大切にしましょう。

統計調査の功績を称え受賞
農林水産大臣表彰に島田さん
BITエ在任の島田正彦さん（農2000年世界農林業センサス功績者農林水産大臣表彰）を受賞しました。島田さんは、昭和24年に「常住人口統計調査員」を受けて以来、「世界農林業センサス」に5回、「北海道農業基本調査」に32回、「国勢調査」に8回従事するなど、現在まで各種の統計調査員として統計行政の推進に貢献されたものです。



BITエ在任の島田正彦さん（農2000年世界農林業センサス功績者農林水産大臣表彰）を受賞しました。

寄付
ありがとうございました

総合体育館の1日無料開放
開放日 11月23日(祝)、12月24日(日)、いずれも9時～21時
※なお、小学生・高校生(付き添いの保護者含む)のみ、第2・4土曜午前も無料開放しています。

11月						
1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日
8 日	9 日	10 日	11 日	12 日	13 日	14 日
15 日	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日	21 日
22 日	23 日	24 日	25 日	26 日	27 日	28 日
29 日	30 日					

12月						
1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日
8 日	9 日	10 日	11 日	12 日	13 日	14 日

内科
急病当番医

19時～7時
14時～17時と19時～7時
9時～17時と19時～7時

町(生) 錦 3-3010 (☎3)
協 3-2021 (☎3)
近 藤 3-2015 (☎5)
さわぎ 2-1313 (☎2)
どう 6-2332 (☎6)
太美 2-3111 (☎2)
大 3-3151 (☎5)



佐々木 慶子さん
(獅子内)

町食生活改善協議会の会長を務め、町主催の“文化祭”や“さわやか健康まつり”などで健康料理の試食会を開催するほか、各種の料理教室、地場産業の利用普及を通じて地域に密着した活動を続ける。夫・弘哉さん、母・シズエさんの3人暮らし。

いまを生きる

編集後記



■5年毎に実施の「国勢調査」。調査員の一人として、私も国勢調査にたずさわりました。調査票の記入には皆さんにご協力していただき、本当に有難うございました。

調査員は初めてでしたので、期間中は回収できるか不安でしたが、間もなく回収を終え、ホツとしたのもつかの間。今度は、広報誌の、締め切りが間近に迫っている上、記事の掲載にふながる。「当別町130年記念式典」・「レクサント市訪問団の来町」など、大きなイベントに張りつけ状態。時間には迫られる毎日でした。

「一日25時間働いたら、分身がいたら、夜中に仕事を手伝つてくれる小人が出てきてくれたら、私が数十本の腕を持つ妖怪だったら、(うー)」など、変なことばかり思い浮かべてしまいました。近場の温泉にでも行って、ゆっくりにしよう。

■今はそのような気分です。道路の緑化、駅構内の階段、(K・A)通路などあたり構わずに座りこむ若者たち。そんなのは、「行儀悪い・みつともない」と思うのは、時代感覚についていけないかなんなら証拠なのでしょう。数年前、パソコン講習会に通い、ある程度の操作を覚えたのですが、しばらく遠ざかると億劫で、今や部屋の片隅でカバーをかけたままです。

また、最近、携帯電話をメール送信の機能に替えたのですが、なかなか機能が覚えられなくて説明書が離せません。電話の裏面にポケットを付けて、簡単な説明書を入れておけるようにしてくれれば助かるのですが、いずれにしても、コンピュータに乗り遅れそうな雰囲気。いざとなれば電報もあるし、生きて行くことではできるサ！しかも、生きて行くことではできるサ！生きているんです。と、オジサンはツヨク思うこの頃です。(M)

「健康を維持するためには、食生活が大切な要素の一つになるんです。食物が豊富になった現代では、過食に注意した上で、減塩・低カロリー・メニュづくりなどを勧めます。また、食用油を使う場合にも、脂肪性の低い製品を選んだり少量にするなど、チョットした配慮をしているんです。」と話す佐々木慶子さん。

佐々木さんは今年4月から、当別町食生活改善協議会(会員数97名)の会長を務め、町主催の「文化祭」などで健康料理の試食会を開き、成人病・生活習慣病・骨粗しょう症を予防するための料理を紹介しています。

「身体に必要な食物は、米穀類・脂肪類・乳製品類・野菜類などの6つに分類されますが、その全てを摂取するため、毎日30品目の食材を使うように心掛けています。そのほか、会での知識を活用し、味噌・塩分を控え目にした梅干し・喘息などに効果があるシソ入りジュースなども作っているんです。」と、自らの食生活管理にも余念がありません。

なお、同協議会は昭和41年、婦人会など食生

活に関心のある女性25名で結成。佐々木さんが同会に加入したのは昭和52年で、当時の同会推進員(第1・2期生)からの推薦と小柄で喘息を煩っていた子供の食生活などを変えるため、調理実習などの講習を終えた後、推進員(第3期生)として認定されたのが始まりでした。

以来、地場産業の利用普及や、ふれあいの場としての料理教室の開催などを通じて、食生活の改善と家族の健康管理に努め続けています。

「会のテーマは、私達の健康は私達で守る。なんでもが、食生活の大切さを広く知っていただくともにも、可能な範囲でボランティア活動にも参加していきたいです。」と微笑む佐々木さん。昨年から町社会福祉協議会が開いている「独居老人との会食会」には、ボランティアとして協力し、高齢者に適したメニュづくりを助けています。

「メニュースタイルに関心を持ち、真似して作ってみよう。から、料理って面白い。」と思ってくれる方などを一人でも多く増やしていければ……。」と続けます。